

●猫ヶ洞池へラブナ釣り



へラブナは琵琶湖固有種であるゲンゴロウブナ (*Carassius cuvieri*) の変異種を選択飼育した飼育種で、ギンブナなどの他のフナ類に比べ体高が高く、菱形の体形をしています。原種であるゲンゴロウブナは雑食性ですが、へラブナは植物性プランクトンを好む傾向にあります。

●猫ヶ洞池へラブナ釣り



名古屋市千種区の平和公園内にある猫ヶ洞池には、釣りを目的にへラブナが放流されており、浮きの繊細な動きを見極めて釣り上げるゲーム性の高さから多くの釣り客で賑わっています。

●猫ヶ洞池の国外外来種



オオクチバス (*Micropterus salmoides*)



ブルーギル (*Lepomis macrochirus*)

猫ヶ洞池では、水質改善と外来種駆除を目的に数年前に池干しが行われたのですが、その甲斐も無く再びオオクチバスやブルーギルが繁殖しています。誰かが密放流でもしたのでしょうか？